

# あいだ福祉社会

第45回

## デイセンターあすなろ 小学生と一緒に パン作り体験

1月12日の定休日を利用して、パン体験を行いました。



パン作りに挑戦する児童たち（室蘭民報提供）

た。夏休みと冬休みの年2回、町内の小学3年生から6年生までを対象にパン作りを行っています。

今回のパン教室は、19名が参加し、午前と午後の2回に分けた実施となり、学校給食で食べている種類とは違った菓子パンを6種類作りました。

まずは、あすなろの定番であるメロンパン、ごまあんぱん、シナモンシユガーを、職員と利用者の作

り方を見てもらい、生地を伸ばすことから始めました。パンの生地は、柔らかく、弾力があり、普段は触ったことのない感覚を指先で確かめながら楽しんでいました。

生地を触りすぎるとおいしいパンにならないことや生地の中にある空気をしっかりと抜かないときれいな形にならないことを伝えると、みなさん真剣な表情で成型を行つていました。

3種類のパンを作り終えたあとは、生地の取り扱いや成型にも慣れてきたことから、最後の3種類は自分たちが考えた好きなパンを作りました。

パンの仕事は時間に追われることが多いですが、小学生とのパン作り体験は、日々の忙しさのなか、流れていく作業を振り返ることができるとても良い機会になっています。

今回は3名の利用者が一緒に参加し、パン作りを教えていますが、普段は子供たちと交流をする機会がなかなかないので、緊張しながらでした



照りを出すためにたまごを塗る作業



メロンパン作り

が、親切に優しく対応してくれました。相手のことを思いやり、気遣うことは大事なことで、交流はとても良い体验になつたと思います。

パン体験以外でも、『喫茶あるそゝれ』に来てもらえたる、職員、利用者共に励みになりますので、気軽に立ち寄りください。

今後もたくさんの方の参加をお待ちしております。

あるそゝれ ☎ 76-398

8 営業時間 10時～16時  
(支援員 T・N)